

20. *Ligustrum Matsudae* KANEHIRA, sp. nov.
21. *Ligustrum shakaræense* KANEHIRA, sp. nov.
22. *Sambucus formosana* NAKAI var. *arborescens* KANEHIRA & SASAKI, var. nov.
22. *Viburnum foetidum* WALLICH var. *integrifolium* (HAYATA) KANEHIRA & HATU-SIMA, comb. nov.
24. *Tarennia Hayataiana* KANEHIRA, nom. nov. {*Tarennia lancifolia* (non RIDLEY) KANEHIRA & SASAKI}.

尙ホ屬ヤ種ノ見解ニツイテ吾人植物學者ノ立場カラ同意シ難イモノガ相當ニアルケレドモ其ハ本書全體ノ價值ヨリスレバ末ノコトデアルカラ茲ニハ敢テ論ジナイ。本書ヲ見ルモノハ誰シモ感ズルデアラウガ學名ノ大部分ガ故早田文藏氏ニ依ツテ附ケラレテ居ルコトデアル早田氏ハ明治 37 年カラ臺灣植物ノ研究ヲ始メ大正九年迄續ケテ後進ニ讓ツタ人デアル。臺灣植物ニ關スル様ナ良著ノ出來タノモ早田氏ガ築イタ基礎研究ニ依ルノデアル又一方ニハ幾多ノ採集家ガ犠牲的ノ献身ノニ働イテ材料ノ蒐集ニ力メタノデアル。此良書ヲ見ルニツケテモ其等多數ノ人柱ニ深甚ノ敬意ヲ表シ既ニ逝ケル人々ニ默禱ヲ捧ゲタイ而シテ我邦ニ其等ノ人ヲ表獎スル制度ノナイノガ學問ノ進歩ヲ遅ラシメテ居ルコトヲ痛感スルノデアル。

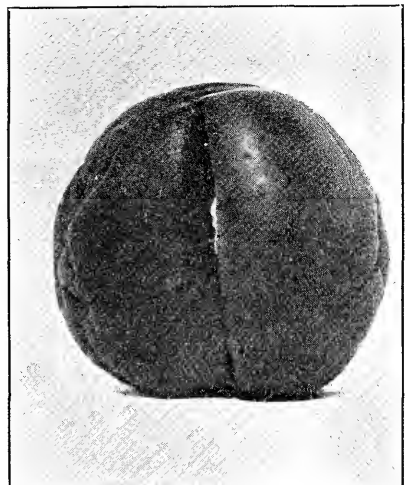
（中井猛之進）

○梅ノ畸形果

梅ノ果實ニ種々畸形ノ現出スルコトハ世人周知ノコトデアリ屢々報告サレテモ居ル。則チ双果ヲ爲スモノヤ品字梅ヤ八房梅ヤ、既報珠數杏ノ如キ有孔核ノ梅等デソレ等ハスベテ正常ナラザル品々デアル。

而シテ筆者ノ茲ニ報告セントスルモノハ寫眞デ御覽ノ通りノ珍奇極マル梅果（第 1 圖參照）デアツテ果面縫合線ノ中程ガ果肉深ク且ツ程ヨク割レ込メ終ニ核モ同様ニ裂開シテ居ルモノデアル。

花ハ一重デ淡紅、花期ハ 4 月 20 日頃、花謝シタ直後ノ幼果ハ白色デ軟毛密生スルモ、追々果面平滑綠色鮮美トナリ熟セハ形豐圓ニシテ豐後梅大、周圍 14 cm 長徑 5 cm 短徑 4.5 cm 重量 52 g 程アル。特徴トスル不縫合開溝部ノ長サハ 1.5 cm 乃至 2 cm 果肉ハ着



第 1 圖 梅ノ畸形果、燒酎漬ニサレタルモノ（實物大）

核性ニテ甘酸適度、香氣佳良、品質上等、一樹ミナス様ナモノヲ産スルノデ、本樹ハ花ノ美馥郁タル香氣ヲ賞シ、結實ノ珍果ヲ稱ヘ得ルノデ盆栽トシテ佳ナルベク、7 月 5 日頃收穫

ノ上丸漬、焼酎漬等トナシ硝子容器ニ容ルレバ愈々佳良 トナル爲コノ天然畸形梅ノ接木繁殖ヲ企劃スル者モアル。



第 2 圖 梅ノ畸形核 (實物大)

核モ亦同様、縫合不完全開口、核面多孔狀、核ノ長徑 2.8 cm 短徑 1.9 cm 不縫合ノ部 1 cm 乃至 2 cm 不縫合開口部ノ幅ハ約 5 mm ノ畸態ヲ呈ス。

注視スベキハ縫合不全ノ果實ニシテ、外部ヨリ仁ヲ窺視スルコト自由ナル點デアル。マコトニ珍奇デ植物畸形學上ノ一材料デモアル。

本母樹ハ樹齡 40 年位デ上田市丸堀町宮下幸之助氏方ニアリ始メテ筆者ノ調査研究セシトコロ、目下ハ本縣天然記念木トシテ保護ヲ受ケツ、アル。(長野縣史蹟名勝天然記念物調査報告第拾六輯参照)。

神ノ戯レ業カ、此ノ珍果！ 但シ其後續イテ本縣更級郡川中島村、村松豐男氏方ニモ同様ノ梅樹アルヲ筆者ハ見出シタノデ或ハ核果類中ニハ此種ノ畸形品ガマダマダ發見サル、ニ非ザルカト思フ。然シ後者ハ畸形ノ程度モ頻度モ前者ニ遠ク及バナイコトヲ附記スル。

(大 田 繁 則)

〇やまゆりノ紫花品

長野縣諏訪中學校ノ飛田廣氏ガ今夏福島縣湯岐溫泉ノ一農家ニ栽培シテ居ルやまゆりノ一種ヲ腊葉ニシテ送ラレタガ、花色ガ紫紅色ヲ呈シタ極メテ美麗ナモノデ、園藝的價值モ充分ナモノダト思ツタ。本種ハ 1867 年ノ *Revue Horticole* 中ニ *CARRIÈRE* ガ *Lilium auratum* LINDLEY var. *rubrum* CARRIÈRE トシテ圖説シタモノニ相當シ、1925 年ニ出タ WILSON ノ “The Lilies of Eastern Asia” 中ニモ引用サレタルガ、日本ノ植物學書ニハ餘リ散見セズ、從ツテ日本ノ植物家ノ間ニハ深く知ラレテ居ナイ種類ダト思ツタノデ、此處ニ一寸紹介シテ置ク。勿論やまゆりノ基本種ト共ニ自生スルモノデアルガ、私ハ今迄ソノ自生地ヲ知ラナカッタ。トコロガ此ノ度飛田氏ノ報告ニヨツテ前記ノ地ニ自生スルコトヲ知ツタ次第デアル。即チ同氏ニヨレバ其ノ農家デハ二三年前附近ノ山中ノ崖上デ一株發見シタモノヲ栽培シテ居ルノダトノコトデアリ、其ノ後他ノ地點デモ一株發見サレタコトヲ確メタト云フ。和名モ既ニアルカモ知レナイガ、私ハマダ知ラナイノデ、カリニむらさきやまゆりト命ジテ置イタ。名ハ實ヲ現ハサズ、餘リニ平凡ニ過ギテ、花ノ雅美ヲ傳ヘ得ナイコトヲ恐レル。

(本 田 正 次)